

 自己理解 ワークシート Worksheet ②	年 組 番 名 前
	年 月 日 ()

※みらいPASSナビ「受験結果」から、R-CAPの受験結果を開いておきましょう。

「タイプ分類」ページの内容を使い、あらためて自分のことを整理して考え、自己紹介を試みよう！（以下例文）

私のタイプは、Dディレクタータイプです。人に影響を与えることや困難なことに挑戦するといった特徴があります。中学から取り組んできたバレーボール部では、いつも試合に勝つための練習方法を考えみんなと実践するようにしたり、普段も、自らリーダー役をやることも多かったです。自分らしいのはこのタイプです。これからは、部活でもミスが減らすようにしたいと思うので、Pパフォーマータイプのような、正確にコツコツ努力することや整理していくことも意識して頑張っていきたいと思っています。

ポイント 自分のことを伝える練習は、就職や推薦入学の面接などの場面で役立ちます。

① 自分のタイプを知ろう

自分のタイプをよく読んで最も自分らしいと思えるタイプをひとつ選んで書こう。

上の例文を参考にして、左に書き出した自分のタイプを使って自己紹介文を書いてみよう。

<記号>	<タイプ名>
<タイプの特徴>	
<思いあたる経験・エピソード>	

私のタイプは、タイプです。

といった特徴があります。

これからは なので、

タイプのような

といったことを意識して頑張っていきたいと思っています。

次に、これから伸ばしたい、意識していきたいと思えるタイプをひとつ選んで書こう。

<記号>	<タイプ名>
<タイプの特徴>	
<どうしてそう思ったのか、選んだ理由>	

② 自分のやりがいを考えよう

「概要」ページの「やりがいワードTOP20」の中から、特に「そうだなと思うワード」を2つ選んで、思いあたる経験を書き出してみよう。

やりがいワード	思いあたる経験

<時間があったらトライ！>

「やりがいワード」を参考に、志望の動機を考えることができます。左の「思いあたる経験」をもとに、以下の例文のような「こんな仕事をしたい」を別の紙に書き出してみましょう。

私は、「自分の工夫が結果に生きる」ことにとてもやりがいを感じます。文化祭の模擬店では、いかに早く運べるか工夫したことで売上げが増え、とてもやりがいを感じました。ですから働く際には、自分なりに工夫をしながら、役に立てるような仕事をしたいと考えています。